

## 人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料（例：血液など）や診療情報（例：カルテの情報など）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

<b>試料・情報の利用目的及び利用方法</b>	<b>研究の名称</b> 肝生検を施行された脂肪肝患者の肝線維化評価における ELF スコアの有効性に関する多施設共同研究
	<b>研究の対象</b> 1990年1月1日～2020年9月30日の期間に、当院で肝生検を受けられ非アルコール性脂肪性肝疾患と診断された方
	<b>研究の目的</b> 非アルコール性脂肪性肝疾患(NAFLD)の患者さんの肝線維化は ELF スコアを用いて診断可能であることを明らかにすることを目的とします。
	<b>研究の期間</b> 研究機関の長による実施承認日から 2025年3月31日まで
	<b>他の機関に提供する場合には、その方法</b> 情報・試料は、個人が特定できない状態で佐賀大学へ集約します。血清はシーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス株式会社へ送付され、ELF スコアが測定されます。試料・情報の提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。誰のものであるかを特定するための管理表(対応表)は、各データ提供元施設の研究責任者が保管・管理します。
<b>利用し、又は提供する試料・情報の項目</b>	<b>研究に使用する試料・情報</b> 情報：年齢、性別、身長、体重、血液検査結果 等 試料：肝生検の組織標本、血清（日常診療の血液検査で採取した際の残余）
<b>利用する者の範囲</b>	<b>機関名および責任者名</b> 浜松医科大学 内科学第二講座 川田一仁 佐賀大学医学部附属病院 肝疾患センター 高橋宏和 済生会吹田病院 消化器内科 岡上武

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

	<p>市立吹田市民病院 消化器内科 吉田雄一  川崎医科大学総合医療センター 総合内科学 2 川中美和  広島大学病院 総合医療研究推進センター 中原隆志  香川大学 消化器内科 森下朝洋  大垣市民病院 消化器内科 豊田秀徳  日本医科大学 消化器内科学 新井泰央  京都府立医科大学 消化器内科学 伊藤義人  防衛医科大学 消化器内科学 富田謙吾  東京医大茨城医療センター 池上正  済生会福井病院 肝臓内科 野ツ俣和夫  岐阜市民病院 消化器内科 林秀樹  横浜市立大学 肝胆膵消化器病学 米田正人  大阪市立大学 大学院医学研究科先端予防医療学 藤井英樹</p>
<p><b>試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称</b></p>	<p>佐賀大学医学部附属病院 肝疾患センター 高橋宏和</p>
<p><b>試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止（受付方法含む）</b></p>	<p>あなたの試料または情報を研究に使用することや、あなたの試料または情報を他の研究機関に提供することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、問い合わせ先に記載のある電話もしくはメールでお願いします。</p>
<p><b>資料の入手または閲覧</b></p>	<p>この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。</p>
<p><b>情報の開示</b></p>	<p>あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。  また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示いたしません。</p>

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

<p>問い合わせ 先</p>	<p>〒431-3192 浜松市東区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学  部署名： 内科学第二講座  担当者： 川田一仁  TEL： 053-435-2263  E-mail： kawata@hama-med.ac.jp</p>
--------------------	---